



枕崎市 令和2年12月号 地域学校協働活動だより

枕崎市ホームページのURL

<https://www.city.makurazaki.lg.jp/soshiki/syougai/15794.html>

ホームページ
QRコード



発行
枕崎市
教育委員会
生涯学習課

寒い季節になってきましたが、枕崎市内の小中学校では、コロナに負けずに感染対策をしながら、学校応援団ボランティアの方々が子供たちと様々な活動を行っています。

「地域学校協働活動だより」は枕崎市のホームページにも掲載されていますので、QRコードやURLからご覧ください。

～ボランティアに見守られて「まち探検」～ 枕崎小学校

枕崎小学校では、10月16日に2年生の「まち探検」があり、3クラス78名の児童が交通安全協会のボランティアの方々に見守られながら、市役所や鹿児島銀行など町のお店の探検に出かけました。

5月19日の「ときどきわくわく まちたんけん」に続いて、今回は「もっとなかよし まちたんけん」というテーマで、子供たちが色々なお店で働いている人にインタビューしたり、話を聞いたりしました。

子供たちは、交通安全協会の方に「横断歩道を渡る時は、左右を確認して手を上げて渡る」などの指導を受けて、車に気を付けながら元気にまち探検をしていました。



～16種類の「昔の暮らし」を体験～ 立神小学校

立神小学校では、11月11日に3年生31人が「めぐり棒」

や「千歯こぎ」「唐箕(とうみ)」など16種類の昔の道具を使っての体験・調べ学習を行いました。

立神地区公民館の青少年講座も兼ねており、老人クラブの方々に昔の道具の使い方を教わりながら、「昔の暮らし」を体験しました。

子供たちは、多目的教室や校庭を回りながら、「天秤棒」をかついだり、「洗濯板」を使ってせっけんで洗濯をしたり、「石うす」でそばの実をひいたり、「足踏み脱穀機」を足で踏んで稲わらを脱穀したりして、16種類全部の道具を体験して「昔の暮らし」を楽しんでいました。



学校応援団ボランティア 募集中! 詳しくは生涯学習課まで TEL72-0170

～高齢者とグラウンドゴルフで交流～ 別府小学校

別府地区公民館の青少年講座も兼ねており、老人クラブの方々も子供たちとふれあうのを毎年の楽しみにしています。

ほとんどの子供がグラウンドゴルフは初めての体験でしたが、チームに分かれて高齢者からボールの打ち方を教わりながら上手にプレーしていました。

グラウンドゴルフの後は、子供たちの考えたクイズがあり、「別府小の創立は〇〇年？」などの別府小にまつわるクイズを楽しんでいました。(別府小の創立は明治12年で、校歌の中に出て来ます。今年で創立142年です。)



別府小学校では、11月6日に4年生と別府校区老人クラブの方々とのふれあい交流がありました。

～家庭科で手縫いとミシンの指導～ 立神中学校

立神中学校では家庭科で3年生が手縫い、2年生がミシンの授業があり、「たけのこ」と「家庭倫理の会」「一六会」の延べ10人の方々が学校応援団ボランティアとして指導を行いました。

10月28日は、3年生が手縫いでフェルトを使った幼児の遊び道具を作る授業でしたが、はさみでフェルトを切り抜いて、針と糸で上手に縫い付けてサッカーボールなど

を作りました。29日は、2年生のミシンを使ったランチバッグやランチョンマットを作る授業でしたが、ランチバッグの袋を作る作業に苦労しながら、ミシンを使って作品を作っていました。

それぞれ2時間の授業で、時間に追われながらの作業でしたが、ボランティアの方々に教えてもらいながら、上手に仕上げていました。

～食生活改善推進員が調理のサポート～ 枕崎小学校

枕崎小学校では11月に6年生の2クラス、12月に5年生の2クラスで家庭科の調理の授業がありました。6年生

と5年生で4回の授業でしたが、「食生活改善推進員」の方々が3～4人ずつ、14人が学校応援団ボランティアとして調理のサポートを行いました。

6年生は「くふうしよう おいしい食事」というテーマで、卵やジャガイモなどの身近な食材を使って、グループごとに献立を考えて調理計画を立てて調理しました。卵焼きやハンバーグをなど、ボランティアの方に指導を受けながら、それぞれのグループが異なる献立を調理していました。

5年生は「食べて元気に」というテーマで、大根と油揚げとネギの入った、美味しい味噌汁を作っていました。

